

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
印南町	崎山地区	令和4年3月9日	令和 年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	45.6ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	28.0ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	11.4ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.7ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.3ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.1ha
(備考)	

2 対象地区の課題

農業従事者の高齢化や後継者不足により、農地の維持管理が困難になり、耕作放棄地が増加している傾向があり、また、台風等の自然災害による被害が懸念される。  
施設栽培での集約型農業が主であるため受け手側の中心経営体にも限界がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

後継者育成や若年農業者やUターン者を含めた新規就農者が安定した農業経営を行えるよう、先輩農家や営農グループの紹介等、多様な支援を行っていく。  
地域の担い手への農地集積、利用権の交換等により営農しやすい区画にし、農地の有効利用や農業経営の効率化を図っていく。

4 3の方針を実現するために必要な取組みに関する方針

(農地中間管理機構の活用方針)  
和歌山県農業公社やJA等の関係機関と連携し、農地中間管理事業の促進を図り中心経営体への農地の集約化を目指す。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
	A	野菜・果樹・花き	379a	野菜・果樹・花き	379a	崎山
	B	野菜・果樹・花き・水稻	171a	野菜・果樹・花き・水稻	171a	崎山
認農	C	野菜・果樹・花き・水稻	140a	野菜・果樹・花き・水稻	140a	崎山
到達	D	野菜・果樹・水稻	75a	野菜・果樹・水稻	85a	崎山
計	4人		765a		775a	